



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トランスジェニック

コード番号 2342 URL <http://www.transgenic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福永 健司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 船橋 泰

TEL 096-375-7660

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	255	26.7	△87	—	△84	—	△87	—
23年3月期第2四半期	201	△17.3	△81	—	△87	—	8	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △87百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 9百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	△676.40	—
23年3月期第2四半期	76.89	76.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,482	2,363	94.7
23年3月期	2,608	2,450	93.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,350百万円 23年3月期 2,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	600	17.9	△127	—	△124	—	△134	—	△1,034.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	129,578 株	23年3月期	129,575 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	14 株	23年3月期	14 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	129,562 株	23年3月期2Q	109,061 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高255,052千円（前年同期201,365千円）、営業損失87,398千円（前年同期81,769千円）、経常損失84,727千円（前年同期87,504千円）、四半期純損失87,635千円（前年同期は四半期純利益8,385千円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 遺伝子破壊マウス事業

マウス作製受託が堅調に推移し、売上高は145,831千円（前年同期113,957千円）と増収になったものの、当期より開始した非臨床試験受託サービスの立ち上げにかかるコストが負担となり、営業損失は2,396千円（前年同期は営業利益25,546千円）となりました。

② 抗体事業

受託サービスが概ね順調であったことから、売上高は55,898千円（前年同期32,561千円）、営業利益6,692千円（前年同期は営業損失3,906千円）と増収増益となりました。

③ 試薬販売事業

輸入抗体製品販売およびサイトカイン販売が伸び悩み、売上高53,322千円（前年同期54,846千円）、営業利益11,126千円（前年同期8,074千円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末は、流動資産1,905,116千円（前連結会計年度末比316,736千円減少）、固定資産577,223千円（同190,106千円増加）、流動負債98,421千円（同39,176千円減少）、固定負債20,560千円（同113千円減少）、純資産合計2,363,357千円（同87,340千円減少）となり、総資産は2,482,339千円（同126,630千円減少）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは△116,626千円（前年同期△123,817千円）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純損失84,727千円（前年同期は税金等調整前四半期純利益15,297千円）、共同研究費用等の前払費用の増減△29,539千円（前年同期△2,647千円）を計上したこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

資金運用を目的とした信託受益権の取得による支出500,000千円（純額）（前年同期は収入600,000千円）、有形固定資産の取得による支出185,366千円により、投資活動によるキャッシュ・フローは△684,725千円（前年同期705,086千円）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

新株予約権の行使による株式の発行による収入68千円により、財務活動によるキャッシュ・フローは68千円（前年同期16,860千円）となりました。

以上の結果、当第2四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ801,283千円減少し、1,191,842千円（前年同期1,001,925千円）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、当第2四半期の事業環境及び業績を受け、平成23年5月11日の決算発表時に公表した平成24年3月期（平成23年4月1日から平成24年3月31日）の連結業績予想及び個別業績予想を平成23年10月3日付で修正・公表しており、現時点において業績予想の変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、この変更による影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、当第2四半期連結累計期間におきましても、継続的な営業損失の発生及び営業キャッシュ・フローのマイナスを計上しております。これにより、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。当該重要事象を解消するため、製品販売やライセンス活動の海外市場進出、他社との事業提携及び自社研究施設の増設等により事業を拡大し、業績の改善を図ります。資金につきましても、当第2四半期末時点での現金及び預金と有価証券の合計額は1,691,842千円であり、財務面に支障はないものと考えております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載には至りませんでした。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	593,125	491,842
受取手形及び売掛金	180,217	120,776
有価証券	1,400,000	1,200,000
商品及び製品	12,011	33,357
仕掛品	4,723	13,648
原材料及び貯蔵品	23,764	14,324
その他	8,333	31,468
貸倒引当金	△325	△301
流動資産合計	2,221,852	1,905,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	452,145	452,145
減価償却累計額	△141,728	△150,424
建物及び構築物(純額)	310,417	301,721
その他	251,266	435,582
減価償却累計額	△251,266	△250,933
その他(純額)	—	184,648
有形固定資産合計	310,417	486,370
無形固定資産	883	783
投資その他の資産	75,816	90,069
固定資産合計	387,117	577,223
資産合計	2,608,969	2,482,339
負債の部		
流動負債		
買掛金	54,481	19,242
未払金	31,686	39,697
未払法人税等	11,485	8,799
賞与引当金	6,861	6,522
受注損失引当金	6,761	3,365
その他	26,321	20,793
流動負債合計	137,598	98,421
固定負債		
資産除去債務	15,768	15,943
その他	4,904	4,616
固定負債合計	20,673	20,560
負債合計	158,271	118,981

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,404,211	5,404,263
資本剰余金	546,691	546,743
利益剰余金	△3,512,101	△3,599,736
自己株式	△1,782	△1,782
株主資本合計	2,437,018	2,349,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,440	1,313
その他の包括利益累計額合計	1,440	1,313
新株予約権	8,348	8,312
少数株主持分	3,890	4,244
純資産合計	2,450,697	2,363,357
負債純資産合計	2,608,969	2,482,339

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	201,365	255,052
売上原価	92,264	161,681
売上総利益	109,101	93,370
販売費及び一般管理費	190,870	180,769
営業損失(△)	△81,769	△87,398
営業外収益		
受取利息	1,095	2,091
その他	2,482	703
営業外収益合計	3,578	2,794
営業外費用		
新株予約権発行費	8,518	—
持分法による投資損失	795	123
営業外費用合計	9,313	123
経常損失(△)	△87,504	△84,727
特別利益		
投資有価証券売却益	106,250	—
特別利益合計	106,250	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,448	—
特別損失合計	3,448	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	15,297	△84,727
法人税、住民税及び事業税	1,846	2,626
法人税等調整額	4,763	△73
法人税等合計	6,609	2,553
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	8,687	△87,281
少数株主利益	301	354
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,385	△87,635

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	8,687	△87,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	632	△127
その他の包括利益合計	632	△127
四半期包括利益	9,319	△87,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,017	△87,762
少数株主に係る四半期包括利益	301	354

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	15,297	△84,727
減価償却費	9,599	9,512
のれん償却額	5,489	—
株式報酬費用	2,157	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	99	△23
受取利息及び受取配当金	△1,098	△2,140
持分法による投資損益(△は益)	795	123
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,448	—
新株予約権発行費	8,518	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△106,250	—
売上債権の増減額(△は増加)	△57,857	59,440
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,601	△20,829
仕入債務の増減額(△は減少)	1,238	△35,238
未払金の増減額(△は減少)	△1,454	8,011
長期前払費用の増減額(△は増加)	△2,647	△29,539
その他の資産の増減額(△は増加)	7,858	△8,805
その他の負債の増減額(△は減少)	△13,221	△11,246
小計	△121,426	△115,463
利息及び配当金の受取額	1,323	2,206
法人税等の支払額	△3,714	△3,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	△123,817	△116,626
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△1,200,000
有価証券の償還による収入	600,000	700,000
有形固定資産の取得による支出	—	△185,366
有形固定資産の売却による収入	498	—
無形固定資産の取得による支出	△1,000	—
投資有価証券の売却による収入	106,250	—
貸付金の回収による収入	545	557
敷金の差入による支出	△3,578	—
敷金の回収による収入	1,972	—
その他	398	83
投資活動によるキャッシュ・フロー	705,086	△684,725
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	68
新株予約権の発行による収入	16,860	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,860	68
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	598,128	△801,283
現金及び現金同等物の期首残高	446,357	1,993,125
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△42,560	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,001,925	1,191,842

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遺伝子破壊 マウス事業	抗体事業	試薬販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	113,957	32,561	54,846	201,365	—	201,365
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	113,957	32,561	54,846	201,365	—	201,365
セグメント利益又は損失 (△)	25,546	△3,906	8,074	29,714	△111,484	△81,769

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遺伝子破壊 マウス事業	抗体事業	試薬販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	145,831	55,898	53,322	255,052	—	255,052
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	145,831	55,898	53,322	255,052	—	255,052
セグメント利益又は損失 (△)	△2,396	6,692	11,126	15,422	△102,821	△87,398

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。